

平成 26 年 2 月 15 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 佐賀県立致遠館高等学校 教諭 平方 伸之
2. 講師氏名: Birgit Magdalena TREMML-WERNER 博士 (Ms.)
3. 同行者氏名: 羽田 正 教授 (東京大学)
4. 実施日時: 平成 26 年 2 月 15 日 (土) 10:00 ~ 12:50
5. 参加生徒: 1 年生 40 人、 2 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 40 人)  
備考: (例: 理数科の生徒) 普通科の生徒
6. 講演題目: (英文) Japan's contribution to a new intercultural diplomacy around 1600  
(和文)
7. 講演概要:  
・16 世紀後半の東アジアの貿易について、外交儀礼の史料を通してその関係性を読み解く
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 20 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
電子黒板を使用しパワーポイントで提示しながらの講義
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材 (事前学習を行った場合のみ)  
講演者作成のレジュメ
10. 学校からの支給経費 (該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項: